

みやぎNPOプラザ  
会議室ご利用の皆さまへ

# びすた〜り 特製お弁当 予約承ります!

**特典!**  
会議室利用のお客様  
お味噌汁サービス!!



- 1,000円、1,500円、2,000円
- コーヒー…… 300円
  - 紅茶……… 300円
  - アイスコーヒー…… 300円
  - アイ스티ー……… 300円
- ※お飲み物は当日の注文も可能です。  
※紙コップでの提供は50円引きとさせていただきます。  
※会議室にお届け、お弁当容器の回収もおまかせ下さい。

お肉、お魚、プチデザートが入った  
彩り鮮やかなお弁当です。  
1週間前までにご予約下さい。

びすた〜り榴ヶ岡 営業時間 11:00~17:00 (LO16:30)  
定休日/日曜日、月曜日(貸切のみ日曜営業)

TEL 022-299-2888

E-Mail: bistari\_tsutsujigaoka@hop-miyagi.org

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地 みやぎNPOプラザ1階

http://hop-miyagi.org/bistari/



- ランチタイム11:30~14:00
- ティータイム14:00~17:00
- ディナータイムは10名様~承ります (コース料理2,500円~)

## 令和4年度 宮城県 NPO 等の絆力を活かした 震災復興支援団体交流事業

復興・被災者支援を行う団体同士が情報交換を行い、被災者支援活動を継続していく絆力を強化することを目的とし、交流会を各地で実施します。

参加対象：復興・被災者支援活動を行う NPO 等とその支援者  
(NPO 法人、ボランティア団体、民間企業、学識経験者、専門家等)

気仙沼・南三陸地域 交流会	日時：2月9日(木)午後 申込・問合せ：(一社)気仙沼まちづくり支援センター 0226-22-3780
石巻地域 交流会	日時：2月3日(金)午後 申込・問合せ：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる 022-791-9323
仙台・仙南地域 交流会	日時：1月14日(土)午後(亘理・山元会場) 1月18日(水)午後(仙台会場) 1月28日(土)午後(多賀城・塩竈・七ヶ浜会場) 2月5日(日)午後(名取・岩沼会場) 申込・問合せ：認定NPO法人地屋社 080-3337-6490

主催：宮城県 ※詳細は、各地域の運営団体にご連絡ください。

### NPO法人に認証された団体

団体名	所在地	活動内容	認証日
宮城県 仙台伊達リトルシニア	塩竈市	硬式野球に関する事業	10/12
仙台市 東北アカデミー	泉区	スポーツ施設の受託管理運営事業 総合型地域スポーツクラブの運営事業 各種スポーツスクールの実施事業 他	10/28

地域や社会の笑顔につながる活動を始めたい!  
自分でNPOをつかって活動をしたい!  
そんな方におすすめのイベントを開催します。

## 市民活動 **きんかけ** づくりサロン ~ 気軽に聞いてみよう! NPOの作り方 ~

このイベントでは、NPOの立ち上げ方をわかりやすくお伝えします。  
ぜひお気軽にご参加ください!  
※法人格のないNPO(ボランティアグループ)の立ち上げ方です。

日 時：2月25日(土) 14:00~15:30  
(放課後タイムもあるよ)  
開催方法：オンラインツール Zoom  
参加費：無料  
定 員：20名

詳細が決まり次第、みやぎNPO情報ネットへ掲載しますので  
楽しみにお待ちください☆

### 宮城県のNPO法人数 793団体 (2022年11月30日現在)

宮城県等所轄:404団体 仙台市所轄:389団体  
※解散、所轄庁変更、認証取消、認証撤回した団体を除く

One  
to  
One

発行日 2023年1月1日  
発行 宮城県民間非営利活動プラザ(みやぎNPOプラザ)  
発行部数 6,000部  
編集 認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる  
編集スタッフ 堀川晴代 小野寺真美 丹野伶菜

【お問い合わせ】  
〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
TEL:022-256-0505 FAX:022-256-0533  
E-mail:npo@miyagi-npo.gr.jp  
URL:https://www.miyagi-npo.jp

2023.1 vol.131

「One to One」は、県内各地でのさまざまなNPO活動により、ひととひとが信頼でつながって、よりよい市民社会が形成されるようお願いを込めたニュースレターです。

ひととひとを  
むすぶ情報紙

みやぎNPOプラザ情報

2023.1 vol.131

# One to One

みやぎ NPO フォーラム 2022

## NPOと 協力のテクノロジー

「異なる人」と協力するために

### 講演

#### 協力のテクノロジー

~「違う」を大切に協力できる地域をつくる~

講師の松原明さんは、大社充さんとの共著『協力のテクノロジー 関係者の相利をはかるマネジメント』(2022年4月発行)で、人々の価値観や利害が多様化する現代において、その違いを大切にしながら協力するための技術を紹介しています。

飼い主のいない猫を NPO や住民、ボランティアなどが共同管理し、野良猫による被害をなくそうとする地域猫活動を例に見ましょう。世の中には猫好きな人だけでなく、猫嫌いな人、糞尿被害に困る住民、住民のクレームやトラブルに対応する町内会の人たち、殺処分をなくしたい保健所などさまざまな立場や考え方の人がいます。

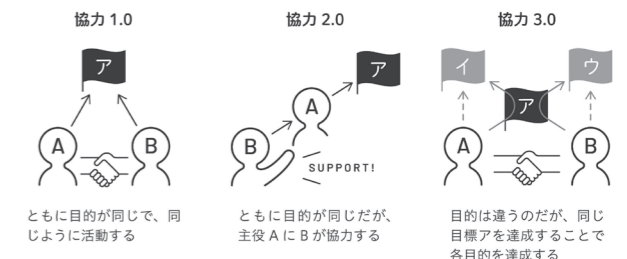
利害関係がバラバラなため、この地域全体をいかにマネジメントしていくかが重要です。ひとつのNPOの力だけでは地域を良くすることはできません。多様な関係者に協力してもらう地域マネジメントが必須です。

地域マネジメントの3つのポイントは、①交換原理と違う協力原理を使う、②協力の3つのタイプを区別する、③相利評価表で事業設計や成果評価をする、です。

前提として力の合わせ方を「合力」と言います。合力は5種類あり、協力は5種類の合力のなかの一つで、多様な人が合力するのに最も重要なものです。そして協力を使いこなすには、協力1.0、2.0、3.0

の3つのタイプを理解したうえで、協力2.0から3.0へのバージョンアップが必要です。

#### 協力の3類型(タイプ)



協力3.0のポイントは、みんなが得たい利益が違うことです。それぞれの利益は違っても、それぞれが目的を実現する状態を「相利(そうり)」と言います。相利が実現できれば、反対意見の人とも協力し合えるのです。

さらに「相利評価表」を使い、関係者や関係者それぞれの課題や利益などを整理し、どのような活動ができるかを考えます。

NPOの力の源泉は協力です。問題に取り組む多くの関係者をつくり出すという方法で解決していくのです。自分の力だけでは世の中は良くならないという認識のもと、市民や自治会、NPO、企業、行政などと共に活動する必要があります。だからこそ、関わる人皆に利益が出るようなプログラムを作ることが重要なのです。



松原明さん

## 事例紹介

### ステークホルダーとの話し合いの場を経験して

NPO 法人おおさき地域創造研究会事務局長の小玉順子さんから、行政との協力の事例が紹介されました。

研究会は、地域コミュニティの課題解決のため「話し合いの場づくり」を軸にまちづくりの活動を続け、現在は大崎市移住支援センターと大崎市市民活動サポートセンターを運営しています。

小玉さんは各都道府県の移住支援相談窓口が並ぶ東京の移住相談センターで、全国の自治体の移住者争奪戦に圧倒されました。「とても自分たちだけでは PR しきれない。県北地域で



▲小玉順子さん

タッグを組まなければ」と考え、近隣の 7 つの市町（大崎市、栗原市、登米市、加美町、色麻町、美里町、涌谷町）に声をかけました。まずは研究会が得意とする話し合いの場を持つことから始め、市町で連携して移住支援をすることに。一つの市町だけでは移住希望者を相談窓口呼び寄せすることも困難でしたが、合同で行った結果かつてないほどの参加者が集まり、実際の移住にも結びつきました。

ともすれば移住者の誘致でライバル関係にもなる自治体同士が、県北地域に興味を持ってもらうという共通の目標に向かって知恵を出し合うことからのスタートでした。今ではオンラインで各市町をアピールする「仮想バスツアー」を共催するなど精力的に活動しています。各々が持つ情報とスキルを集約し、苦手分野を補い合いながら PR することで期待以上の移住者を獲得し、協力で何倍もの成果を出せることを体感しました。さらに、他の市町の事業にかける思いを見て、町単独での次年度予算の増額に踏み出す自治体も現れています。

移住者を増やすための「ゆるやかな場づくり」から始まった行政と NPO の連携ですが、協力のテクノロジーの「相利評価表」に当てはめた小玉さんは「今後、企業や他の団体が入るとどう変わるか楽しみ。多くのステークホルダーとつながると、さらなる課題解決ができそうでわくわくする」と話しました。

## フリートーク

### 相利評価表から見るおおさき地域創造研究会の活動

相利評価表から見た研究会の活動について、松原さんと小玉さんのフリートークで詳しい解説がありました。

対象者	課題	目的	活動	役割	相利
おおさき地域創造研究会	人口減少の課題をなんとかしたい	持続可能な地域の実現	1. 電話相談 2. 連携して移住体験ツアー実施 3. 移住したい人同士の交流会開催 4. 地域おこし協力隊の派遣 5. 地域おこし協力隊の育成	事務局(4名) 事業企画運営 7市町村の会議の運営 移住者へのサポート 地域おこし協力隊の育成	地域への移住者が増え、地域の持続性が高まる
移住者	自分にあつた移住先を見つけたい	自分の生活が豊かになる	6. 7市町村のネットワーク構築 7. 地域おこし協力隊の派遣 8. 移住者が増える自治体の持続可能性が高まる	電話相談 移住者のサポート 地域おこし協力隊の育成	自分にあつた移住先が見つかる
〇〇市	人口減少課題があり、移住者をふやしたい	移住者が増える自治体の持続可能性が高まる	6. 7市町村のネットワーク構築 7. 地域おこし協力隊の派遣 8. 移住者が増える自治体の持続可能性が高まる	電話相談 移住者のサポート 地域おこし協力隊の育成	移住者が増える(7年で1000人) 11月時点
△△町	人口減少課題があり、移住者をふやしたい	移住者が増える自治体の持続可能性が高まる	6. 7市町村のネットワーク構築 7. 地域おこし協力隊の派遣 8. 移住者が増える自治体の持続可能性が高まる	電話相談 移住者のサポート 地域おこし協力隊の育成	移住者が増える(7年で1000人) 11月時点
〇△町	人口減少課題があり、移住者をふやしたい	移住者が増える自治体の持続可能性が高まる	6. 7市町村のネットワーク構築 7. 地域おこし協力隊の派遣 8. 移住者が増える自治体の持続可能性が高まる	電話相談 移住者のサポート 地域おこし協力隊の育成	移住者が増える(7年で1000人) 11月時点

▲NPO 法人おおさき地域創造研究会の相利評価表（一部抜粋）

県北地域のネットワークにより「家族で移住したい」「農業をしたい」等、一つの市町では果たせない移住者それぞれの希望に沿えるようになり、セールスポイントが増えるという相利ができました。NPO が介入したことで自治体同士の継続した連携に加え、東京の移住支援拠点との連携もスムーズです。「課題を評価表に当てはめると俯瞰でき、もっと関係者を増やしたくなる」と 2 人は話しました。

参加者を交えてのフリートークでの「参加してほしい関係者にどう呼びかけるといいか」との質問には、松原さんから「相手のニーズのどこにアプローチできるか、相利評価表を使ったワークショップでメリットを考え、相利を決めてから声をかけては」とアドバイスがありました。

フォーラムの最後は「NPO は自分だけで全部できると言ってしまうがちだが、意識して連携する仕組みを作ることが大事。関係者を増やす相利評価表をぜひ使ってほしい」との松原さんのメッセージで締めくくられました。



▲フリートークでは質問が飛び交った

# 活動資金を集めるポイント

## ファンドレイジングに挑戦してみよう

NPO にとって、活動を継続していくために欠かせない資金。株式会社とは違い、サービスの受益者ではない支援者からの寄付、会費、あるいは助成金や補助金など様々な資金の調達方法があるというのが、NPO の特徴です。では、どのように資金を集めていくのでしょうか。ただ募金箱を置くだけでは、お金は集まりません。

### ● 応援したいと思われるように

もしあなたが寄付者ならば、どのような団体に寄付をしたいですか。何をしているのかよく分からない団体より、活動内容が理解でき、思わず応援したくなる団体に寄付をしたいですね。つまり、寄付をしてもらうには、寄付者に活動内容に共感してもらう必要があるのです。そのためには、「困っている人の役に立ちたいからこんな活動をしているんだ」など、活動内容を言語化して分かりやすく相手に伝えることが大切です。寄付者も助成団体の担当者も人です。共感が得られるように団体や活動の紹介をすることは、資金集めの大きなポイントといえるでしょう。

### ● 事前に戦略を練ること

資金集めの行動に移る前に、戦略を立てることが重要です。この戦略とは、何のためにどのくらいの金額がいつまでに必要なのか、団体の事業計画（中長期計画）を立てることです。計画を立てることによって、用途が制限されている助成金や補助金、支援性の高い会費や寄付金などをはじめ、どういった財源が団体に合うのかが見えてきます。また、組織にとってどの事業が核であるのか、他の団体と比較しての特色はどのようなものかなど、組織としての強みを準備しておくことも大切な要素です。NPO とはいえ、同じような活動をしている団体はたくさん存在します。自分の団体の良さを知っておくようにしましょう。

ファンドレイジングは、寄付集めや助成金申請だけを意味するものではありません。今の団体に合った財源を調達するとともに、事業と組織（人材）をバランスよく成長させていくために戦略を立て行動することなのです。

## みやぎ NPO プラザ

### 講座開催情報

#### ☆ボランティアコーディネート講座

日時：2月16日(木) 14:00～16:00  
場所：みやぎ NPO プラザ 第2会議室  
講師：堀川晴代さん(みやぎ NPO プラザ館長)

#### ☆NPO 法人会計基準と注記理解講座

日時：2月24日(金) 13:30～16:30  
開催方法：Zoom  
講師：脇坂誠也さん(税理士)

#### ☆NPO 法人のための決算書作成講座

日時：3月18日(土) 13:30～16:30  
開催方法：Zoom  
講師：小野恵子さん(会計サポーター)

#### 認定 NPO 法人申請講座

日時：1月27日(金) 14:00～16:00  
場所：みやぎ NPO プラザ 第2会議室  
内容：・認定 NPO 法人制度の概要  
・認定 NPO 法人の強みを活かすには  
・PST(パブリックサポートテスト)について  
・認定取得や更新にむけた申請書類の作成方法  
・認定申請の実地調査について  
講師：渡邊桂子さん(認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる理事)  
対象：認定 NPO 法人・NPO 法人の代表者・役員・スタッフなど  
参加費：800円(税込)

詳細はみやぎ NPO プラザへ

# information

12月15日までにみやぎNPOプラザ及び、みやぎNPO情報ネットに届いた情報です。詳細は各情報の連絡先にお問合わせ下さい。より詳しい情報は右側のQRコードからご覧いただけます。



## ボランティア情報



### 河川空間の美化&竹財活用プロジェクト 竹林清掃ボランティア募集!

阿武隈川(丸森町)の河川敷に広がる放置竹林をきれいにし、河原と一体化した癒しの空間にできたら、楽しいし、気持ちいい!!

阿武隈ライン舟下りのお客様も楽しい空間でおもてなし!そして、採取した竹を資源として活用し、厄介者をお宝に変える一石二鳥のプロジェクトにご協力ください!!

- 活動日時: 1月15日(日)、2月19日(日) 10:00~12:00(9:30集合)
- 集合場所: 丸森橋(赤い橋)のたもとのNPO事務所(丸森町字船場32-6)
- 作業場所: 舘矢間字山田地内(阿武隈川左岸河川敷竹林)
- 募集人数: 15名
- 持ち物: 長靴、手袋、帽子、タオル、飲み物、マイカップ ※マイカップ持参運動: 地球環境にやさしくゴミを出さない活動にご協力ください!
- 服装: 長袖、長ズボン。汚れてもよい服装。 ※枯れ竹の伐採、枝払い、片付けなどを行います。
- 申込方法: 下記連絡先へ E-mail または、TELにてお申込みください。
- 募集主体: NPO法人あぶくまの里山を守る会
- 連絡先: TEL: 090-7324-6119(事務局: 中畑) E-mail: abukuma.31080@gmail.com

### 家庭的な雰囲気の家型デイサービスでボランティアしてみよう

お年寄りとの交流が、身近に感じる人と人の繋がりを体験してみませんか。

- 活動日時: 日曜日から金曜日 10:00~15:00 (都合のいい日をお知らせください)
- 活動場所: NPO法人お茶っこケア (石巻市渡波字新千刈140番地1)
- 活動内容: ①利用者と一緒に時間を過ごす ②歩行の練習や体を動かすおてつだい

- 対象: お年寄りと自然体で打ち解けられる方を歓迎。(高齢者や障害者を抱える方の個性を尊重できる方。できない方はお断りしています。)
- 持ち物: 参加費300円
- 服装: 動きやすい服装(スカートNG)
- 待遇: 積極的に関わられる方には交通費等支給を検討
- 申込方法: 下記連絡先へ、TEL または E-mail からお申込みください。申込時、ボランティア応募です。と伝えて担当を呼び出してください。(Facebookのメッセージ機能でのお申込みはお控えください。気づかない場合がございます。)
- 募集主体: NPO法人お茶っこケア
- 連絡先: よってがいん 石巻市渡波字新千刈140番地1 担当: 糟谷 TEL: 0225-98-8350、080-5512-0620 E-mail: yottegain@gmail.com URL: https://www.facebook.com/YottegainWatanoha/ ※対応は、日~金曜 9:00~17:00

### 非営利ボランティア団体 りんくる ☆ボランティアさん募集☆

『りんくる』は、東日本大震災等の災害により被災された方が制作するハンドメイド商品を通じて人との繋がりを深め、共に心の復興をめざすことを目的に立ち上げたボランティア団体です。手仕事品の販売だけでなく、ワークショップを通して交流の場を広げる活動を一緒に楽しみませんか?

- 活動内容: ①情報の発信 SNSによる商品や活動の紹介 ②商品販売 イベントへの出店販売など商品の販売促進 ③ワークショップの開催
- 申込方法: 下記連絡先に E-mail でお問い合わせください。 ※出店支援のご協力や商品のご注文もこちらにお問い合わせください。
- 募集主体: りんくる
- 連絡先: 担当: 山尾 E-mail: mt.f.1026@gmail.com ブログ: http://ameblo.jp/mtf-1026/

## 有給スタッフ



### 「おりざの食卓」主任(長期)

NPO 法人おりざの家では事業拡大に伴い、一緒に働いてくださるスタッフを募集します。

- 勤務日時: 週3日(曜日固定) 退勤時間は業務で前後する場合あり 水 13:00~17:00 木 13:00~17:00 金 13:00~20:00(休憩あり)
- 勤務地: おりざの家
- 賃金: 月給50,000円
- 勤務内容: 主任業務(事前研修あり) ・お弁当とフードパントリーの準備 ・買出し&リスト作成 ・事務局会議へ参加(水曜日) ・ボランティアさんの管理&調整 ・子ども食堂のコーディネート ・シフト作成 など
- スキル: Microsoft(Word/Excel)、運転免許
- 応募方法: 電話またはメールにて、ご応募ください。
- 募集主体: NPO法人おりざの家
- 連絡先: TEL: 022-249-1625 E-mail: info@orizanoie.com URL: https://www.orizanoie.com/

## 事業案内



### 女性と女の子の相談窓口(2023/2/28まで)

長引くコロナ禍で不安や困難を抱えている人が増えています。疲れや憂鬱さに悩む人もいます。感染への不安に加え、大きく変化した私たちの日常生活や人間関係などが影響しているのかもしれませんが。心や身体になんらかの不調を感じたら、一人で悩まず相談してみてください。専任の女性カウンセラーが対応します。

- 受付時間: 13:00~18:00(日曜・祝祭日除く) 月2回、第2・4火曜日は18:30~21:00まで相談可
- 電話番号: 080-9256-0035
- メール相談: soudan@womenseye.net
- 連絡先: NPO法人ウィメンズアイ TEL: 0226-25-9519

## HELP! みやぎ一生活困者ほっとライン

HELP! みやぎでは、生活相談を年中無休で受け付けています。新型コロナウイルス感染症の影響等で困難にある方々、諸事情で生活苦にある方々、国や地方自治体の諸制度を最大限活用し、この苦境を乗り切る方策と一緒に考え、取り戻しの歩みを開いていきましょう。まずはご一報ください。

- 受付時間: 8:00~21:30 年中無休 電話の際に場所と時間を打ち合わせし、直接相談に乗ります。
- 電話番号: 050-5539-6789
- 連絡先: NPO法人仙台夜まわりグループ E-mail: yomawari@medialogo.com URL: http://www.yomawari.net/

## イベント



### 1/11 子育てサロン 「行きしぶり、不登校の心配」

通園・通学を嫌がっている子は、休ませたら良いのか、背中を押した方が良いのか、ひとりひとりタイプが違います。お話ししながら一緒に考えていきましょう。

- 日時: 1月11日(水) 仙台市中山市民センター 和室2 1月24日(火) 仙台市落合市民センター 和室2 いずれも10:00~12:00
- 対象: 仙台市内の乳幼児~中学生までの保護者または保育者 保護者(保育者)のみの参加ももちろんOK!
- 参加費: 無料(初回お試し参加) 2回目以降の参加は1回300円
- 託児: お子様連れOK(感染対策のため、申込時にお子様参加の有無をお知らせください) 会の最中はお子様を保育資格のあるスタッフが見守ります。
- 申込方法: メールにて申込ください。
- その他: オンラインにて同時開催!お申し込みの際、「オンラインで参加」とお伝えください。
- 主催: 子育てサポート楽っこ
- 連絡先: E-mail: racconic14@gmail.com



## NPO 向けの専門相談

みやぎNPOプラザでは、NPO・市民活動団体の皆さまからの団体の運営や会計税務に関する相談を承っています。お気軽にご利用ください。

- NPOのための会計税務相談 2月2日(木) 13:00~17:00
- 活動資金の集め方相談 2月9日(木) 13:00~17:00
- 法人設立・団体運営相談 毎週水曜日 13:00~17:00
- 認定NPO法人申請相談 事前に相談希望日をお知らせください

## お申込みはコチラから

### みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5 指定管理者: 認定特定非営利活動法人 社の伝言板ゆるる

☎ 022-256-0505 ☎ 022-256-0533 ✉ npo@miyagi-npo.gr.jp

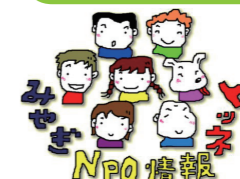
## 情報をお待ちしています

- 申込方法: 問合せ先を明記の上、FAX、E-mail、郵送にてお寄せ下さい。掲載は無料です!
- 締切: 毎月15日(翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 紙面の都合で掲載できない場合があります。○お問合せはプラザまで。 ※申込みいただいた情報は「みやぎNPO情報ネット」にも提供いたします。

みやぎNPOプラザ 〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地 TEL: 022-256-0505 FAX: 022-256-0533 E-mail: npo@miyagi-npo.gr.jp URL: https://miyagi-npo.gr.jp/

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイト 「みやぎNPO情報ネット」

https://www.miyagi-npo.gr.jp



NPO法人社の伝言板ゆるるが宮城県と協働で運用する、みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。ボランティアやスタッフの募集、講座・イベントのお知らせ、助成金・行政情報など、市民活動・NPOに役立つ情報が満載です。

連絡先 ●TEL/FAX: 022-256-0511 ●E-mail: info@miyagi-npo.gr.jp

## 1/14 大切な人を亡くした方のわかちあいの会

大切な人を亡くした方の「わかちあいの会」を宮城県内で開催しております。病死・事故死・自死・災害等、亡くなった原因は問いません。

- 日時場所：【仙台会場】  
1月14日(土)、2月11日(土) 14:00～16:00  
あしなが育英会 仙台レインボーハウス 3階  
(仙台市青葉区五橋 2-1-15)  
【石巻会場】  
2月18日(土) 13:30～15:30  
石巻レインボーハウス  
(石巻市中里 2-2-3)
- 対象：大切な人を亡くされた方、どなたでもご参加いただけます。
- 参加費：無料
- その他：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用をお願い致します。
- 申込方法：準備の都合上、事前にご連絡頂けると助かります。下記連絡先に TEL・E-mail でお申し込み下さい。
- 主催：NPO 法人仙台グリーンケア研究会
- 連絡先：TEL：070-5548-2186  
E-mail：griefoffice@gmail.com  
URL：https://sendai-griefcare.jp/

## 1/22 よりみちのんびり食堂

ゆっくり過ごせることも食堂です。お気軽にお越しください。

- 日時：1月22日(日) 10:00～14:00
- 場所：仙台市幸町市民センター 2階 和室2
- 内容：10:00～11:30 あそび  
11:30～13:00 ごはん ※なくなり次第終了  
13:00～14:00 べんきょうのおてつだいもするよ
- 参加費：こども0円(高校生以下)、大人300円
- 申込方法：下記連絡先に電話またはメールにてお申し込みください  
※申込なしでの当日参加も可能です
- 主催：よりみちの会
- 連絡先：TEL：090-2887-1556(植村)  
E-mail：kagayakinobuko@gmail.com

## 1/23 ラボティ 保護者の交流サロン

生きづらさや発達障害等があるお子さんのいる保護者の方を対象に開催している交流サロンです。お子さんの年代や特性はさまざまですが、周囲に理解されにくいもやっとした感情を共有できるのは保護者同士だからこそ。お気軽にどうぞ。

- 日時：1月23日(月) 10:00～12:00
- 場所：フレーム・ラボ事務所  
(仙台市青葉区堤通雨宮町 4-11 伊藤ビル1階)
- 参加費：会員500円、会員以外1,000円
- 申込方法：下記連絡先に TEL または E-mail にて申込み。
- 主催：NPO 法人フレーム・ラボ
- 連絡先：TEL：022-344-7190  
E-mail：info.framlabo@gmail.com

## 1/24 仙台手をつなぐ文庫の会 新年交流会

コロナの感染予防をとりながら、久々にわらべうたで楽しいひとときを過ごしませんか。わらべうたに興味のある一般の方のご参加もお待ちしています。

- 日時：1月24日(火) 10:30～12:30
- 場所：仙台市市民活動サポートセンター 研修室3  
(仙台市青葉区一番町 4-1-3)
- 内容：10:30～12:00 わらべうた  
12:00～12:30 情報交換
- 申込方法：下記連絡先に TEL で申込み(先着順)
- 申込締切：1月17日(火)
- 主催：仙台手をつなぐ文庫の会
- 連絡先：担当：田澤  
TEL・FAX：022-276-3958

## 1/29 ～語りの魅力を味わう～ 『ちっちゃなかみさん』『つつじ』

渋谷つつじのひとり語り、時代小説の世界を楽しみましょう。

- 日時：1月29日(日) 14:00開演(15:00終演予定)
- 会場：エル・パーク仙台6階スタジオホール  
(仙台三越定禅寺通り館)
- 内容：『ちっちゃなかみさん』平岩弓枝原作  
『つつじ』牧武志(演出家)「道光あふれよ」より
- 参加費：一般2,000円  
会員1,500円
- 申込方法：下記連絡先に TEL、FAX、E-mail にてお申込み。
- 主催：NPO 法人みやぎ県子ども・おやこ劇場
- 連絡先：仙台市青葉区中央 4-3-28 朝市ビル 209  
TEL・FAX：022-223-0879  
E-mail：mi\_kodomo@yahoo.co.jp

## 2/18 あんしん あたたか 無料相談 精神対話士によるほっ！と相談

精神対話士は専門的知識と温かな対話で人を癒す心のケアの専門職です。将来の希望や心配事などについて、一歩先への解決に向けてご一緒に考えてまいります。

- 日時：2月18日(土) 11:00～15:00  
※予約時、希望時間を連絡
- 場所：みやぎ NPO プラザ 研修室、第3会議室
- 対象：年齢を問わずどなたでも参加できます。お一人様からお受付いたします。お気軽にお立ち寄りください。※守秘義務については万全を期しています。
- 申込方法：事前に予約をお願いします。電話でご連絡ください。
- 主催：一般財団法人メンタルケア協会
- 連絡先：仙台「ほ！と相談」実行委員会  
担当：鈴木  
TEL：090-4882-0692(10:00～21:00)



## 助成金情報

※詳細については、それぞれのホームページ等の要項をご確認ください。

### みやぎ生協福祉活動助成金

- 助成対象：宮城県内における地域福祉の向上をめざし、福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自主的・非営利的で継続的な地域活動や研究活動
- 対象団体：宮城県内で活動している団体およびグループ・個人
- 助成金額：1団体50万円。講演会・フォーラム・演奏会などの開催に対しては、上限10万円
- 締切：1月20日(金)
- 連絡先：みやぎ生協 生活文化部 地域活動推進課  
TEL：022-218-3880  
URL：https://www.miyagi.coop/about/fukushi/hotwork/

### 子どもシェルター新設事業 <<休眠預金活用事業>>

- 助成対象：困難を抱える子どもの権利回復を目的に、子どもの代弁者としての弁護士や福祉関係者らが中心となりながら、居場所のない子どもたちの緊急避難所となる子どもシェルターを開設し、持続的に行う児童自立生活援助事業
- 対象団体：子どもシェルターが不足している地域において、主に10代後半の子ども達を対象とした子どもシェルターの立ち上げを希望する団体あるいは準備会
- 助成金額：2年間の合計で1団体あたり上限1,700万円
- 締切：1月31日(火)
- 連絡先：公益財団法人パブリックリソース財団  
E-mail：kyumin.shelter@public.or.jp  
URL：https://www.public.or.jp/project/f1012

### みちのく国づくり支援事業(公募型事業)

- 助成対象：①社会資本の整備、利用、保全等に関する事業で、公益性が高く、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する事業を原則とします。②①の要件に加え、基本要件、事業分類、事業区分(キーワード)のうち、それぞれいずれかに該当する事業を対象とします。※詳細は下記 URL リンク先を参照
- 対象団体：東北地方に所在地を置き、社会資本整備に関する事業を実施している公的機関、関係団体、関係法人等を対象とします。ただし、個人での申請はできません。
- 助成金額：上限50万円(※ただし総事業費の1/2以下を原則とする。)
- 応募締切：1月31日(火)必着
- 連絡先：一般社団法人東北地域づくり協会  
TEL：022-268-4711  
FAX：022-227-5244  
E-mail：michinoku@kyokai.or.jp  
URL：https://www.tohokuck.jp/contents/enterprise/public/recruitment/index.html

### 未来の東北博覧会記念国際交流基金助成金

- 助成対象：民間の国際交流団体などが行う下記の事業  
①国際交流事業  
②国際協力事業  
③多文化共生推進事業  
※詳細は下記 URL リンク先をご確認ください
- 対象団体：宮城県内に主たる事務所を有する非営利団体。なお、団体の構成員の半数以上が宮城県内に住所を有し、活動するもの。
- 助成金額：総事業費の1/2を限度(ただし、100万円以内)
- 募集締切：2月10日(金)
- 連絡先：公益財団法人宮城県国際化協会  
TEL：022-275-3796  
URL：https://mia-miyagi.jp/grant\_kikin.html

### 困難を抱える子供や家族への支援活動助成事業

- 助成対象：新型コロナウイルス感染症や世界情勢の混迷などによる経済的・社会的影響が長期化する中で、生活に困難がある子どもやその家族又は子育てを支援する活動
- 対象団体：非営利団体  
※詳細は下記 URL リンク先を参照
- 助成金額：1団体あたり上限20万円
- 締切：2月13日(月)必着
- 連絡先：社会福祉法人宮城県共同募金会  
TEL：022-292-5001  
URL：http://www.akaihane-miyagi.or.jp

### 子ども食堂立ち上げ支援事業補助金

- 補助対象：1. 県内(仙台市を除く)で年度内に新たに子ども食堂の開設をするもの  
2. 原則、月1回以上開催し、1年以上は継続して事業を実施する見込みがあること
- 対象団体：次に定める要件を全て満たす団体  
1. 規約又は趣旨書を有し、支援・活動の実態が明確である団体  
2. 政治・宗教活動・営利を目的としていない団体  
3. 構成員が原則3人以上である団体
- 補助金額：補助の対象となる経費の2分の1(上限30万円)  
※対象事業、補助金額などの詳細は下記 URL リンク先を参照
- 締切：2月13日(月)
- 連絡先：宮城県庁保健福祉部子育て社会推進課  
TEL：022-211-2528  
URL：https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kosodate/tachiage.html